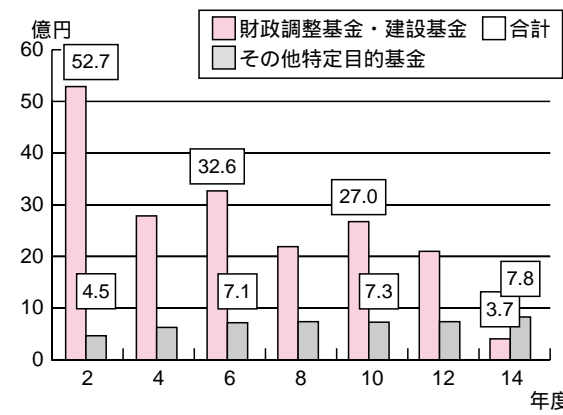


箱根町の財政事情

～ 財政健全化に向けた取り組み～

図3 基金(貯金)残高の推移



基金の減と借入金が増
 新しい大型公共施設などの建設事業を実施するために、財政調整基金や建設基金(基金=町の貯金)の取り崩しや、多額の借入金を財源としてきました。
 その結果、基金残高(図3)は激減する一方、借入金の残高(図4)は急増してきました。この借入金の元利返済のための支出金を公債費といいますが、経常的支出として返済しなければならぬもので、平成14年度は約9億5000万円となりました。(図5)

図5 公債費(借入金返済金)の推移

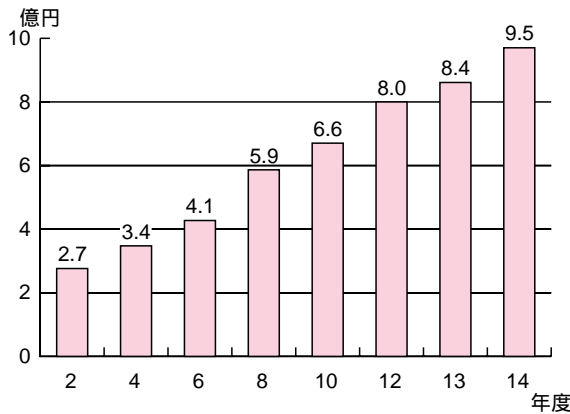
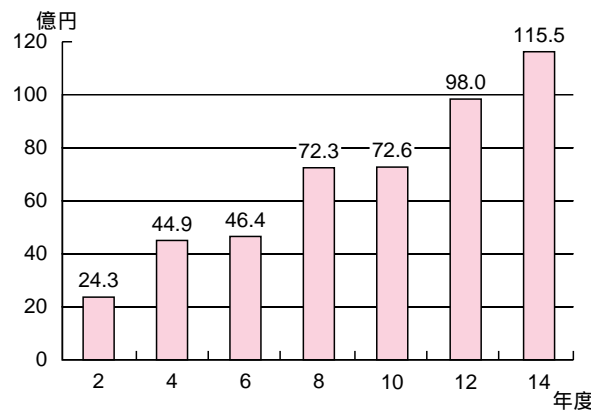


図4 借入金残高の推移



箱根町の財政は、今、厳しい状況に直面しています。
 景気の悪化などによる厳しい経済情勢により、町税や国・県からの交付金の減収など、町の収入が減少する一方、近年の少子高齢化、高度情報化のほか、新たな行政需要に応じた各種経費、さらには新しい施設を建設する際に借り入れた借入金の返済金や新施設の維持管理のための経費増など、町の財政収支の状況はいへん厳しいものとなっております。今後このような状況が続くことが推測されます。
 このため、町では平成15年度を「財政再建元年」と位置付け「財政再建対策本部会議」を設置し、財政の健全化に向けた取り組みを開始しました。
 町民の皆さんに現在の町財政の状況を理解していただき、この取り組みに対しご協力をお願いします。
 (平成14年度金額は見込額)

町財政の現状

町税収入の推移

箱根町の収入の根幹となっている町税収入は、平成8年度まで、ほぼ毎年上昇を続けてきましたが、バブル崩壊後は、個人所得の減、地価の下落、寮保養所の閉鎖、人口流出などにより、毎年税収が減少し、平成14年度では、約70億円で、ピーク時より約8億円の減収となっております。(図1)

歳出決算額の推移

(図2)は平成2年度以降の一般会計歳出決算額の推移です。各年度の決算総額はその年度の公共施設整備など建設事業の実施状況により大きく異なりますが、毎年度の必ず支出する人件費や福祉経費、また、新しい公共施設の維持管理費など経常的支出はここ10年間で約25億円も増加しています。

図1 町税収入額の推移

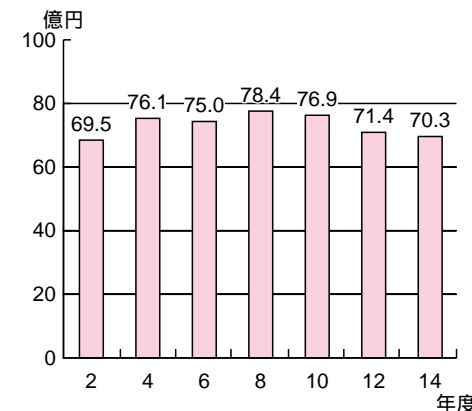
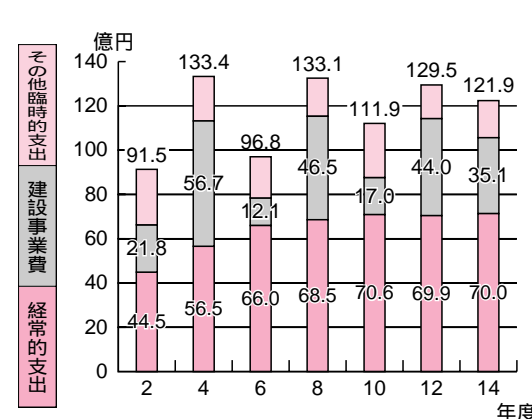


図2 一般会計歳出決算額の推移



積極的な公共施設整備

また、(図2)で表されているとおり、平成2年度以降、町では各種の行政需要に対応するための大型公共施設の整備を重点的に進めてきました。
 主な施設は、
 ●ごみ・粗大ごみ処理施設(平成2～4年度52億円)
 ●宮城野小学校(平成2～4年度13億円)
 ●総合体育館(平成6～8年度32億円)
 ●本庁舎耐震化(平成11～12年度12億円)
 ●消防庁舎(平成11～12年度17億円)
 ●総合保健福祉センター「さくら館」(平成11～13年度20億円)
 ●一般廃棄物最終処分場(平成13～14年度24億円)
 その他にも道路、公園、町営住宅、文化財等、多岐にわたる多くの施設を整備しています。

財政健全化に向けた取り組み

財政再建対策本部会議の設置

近年の著しい社会経済情勢の変化と厳しい財政状況に対し、財政の建て直しを早急かつ重点的に研究・実施するために、財政再建対策本部会議を設置し、町財政の建て直しのための財政再建プラン策定に向けた取り組みを始めました。
 特に次の5項目について専門部会を設置し取り組みます。

① 補助金等の整理合理化

補助金等の支出根拠、その効果や受益度を検討し整理合理化を図ります。
 なお、補助金等については、平成14年7月から平成14年12月にかけて、学識経験者2名、町行政改革推進委員2名、町議会議員3名、一般公募町民3名の計10名による町補助金等検討委員会での検討結果に基づき提出された補助金等の見直しに関する提言書を基に研究します。

② 使用料、手数料等受益者負担の適正化

現在の使用料、手数料等について、受益者負担を考慮し、必要な経費と効果との公正妥当な料金について研究します。

③ 住民サービスの見直し

サービスの実態を把握し、納税対行政

④ 徴収事務の強化

全庁体制を確立し、徴収事務の強化にあたります。

⑤ 各種税の導入

神奈川県の水環境税等の動向を注視しながら、都市計画税のほか、町独自の新税導入について研究します。

行政改革の推進

このほか、町ではすでに平成12年度から、地方分権の推進とあわせ、行政の効率化を図るために「行政改革大綱」を定め、行政の効率化の追求と、住民福祉向上のための効果的な行政サービスへの取り組みを行っています。

今、箱根町に求められていることは、町民と行政が知恵を生かし、力を合わせて箱根町の魅力と個性をさらに充実させることです。これからも最少の経費で最大の効果を挙げ、簡素で効率的な町財政運営の推進に努めます。
 町民の皆様のご理解とご協力をお願いします。